

平成30年度第2回豊頃町総合教育会議会議録

- 1 開催日時 平成31年1月25日(金)
15時00分～16時05分
- 2 会場 豊頃町える夢館委員会室
- 3 出席者 豊頃町長 宮口 孝
豊頃町教育委員会
教育長 山本 芳博
教育長職務代理者
櫻井 康雄
委員 宝田 博幸
委員 長濱 竜一
委員 鈴木 千賀子
- 4 出席説明員 豊頃町役場総務課 課長 富田 秀樹
豊頃町教育委員会 課長 二村比呂志
課長補佐 須藤 裕子
給食センター所長
馬場 雅人
主幹 門 栄
- 5 協議・調整事項
(1) 豊頃町立学校校舎等建築について
(2) 給食費について
(3) 豊頃町コミュニティ・スクール設立について
- 6 審議経過 次のとおり

平成30年度第2回総合教育会議議事録

二村課長	<p>ただいまから平成30年度第2回豊頃町総合教育会議を開催いたします。はじめに宮口町長からご挨拶申し上げます。</p>
宮口町長	<p>年が明けてはじめての会議となります。皆様におかれましてはすばらしい年を迎えたことと思います。まずもって明けましておめでとうございます。今年もまたよろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>先ほど申し上げましたが、非常に年明けから雪が少なく、また厳しい寒さもあまりきていないということで、大変過ごしやすい日々となっております。また本年は、豊頃町役場が明治13年にできてから、丁度今年は140年を迎えた年ですけれど、満で言うと来年が140年ですが、何か事業を考えているところでございます。</p> <p>また昨年ご案内のとおり、わが町の基幹産業であります農業、漁業、特に農業については心配されておりましたが、最終的には総じてまあまあかというふうに考えております。ただ一方の漁業については2年連続大分不漁、平年の3分の1強くらいで、浜で働く方々の財政的厳しさを感じ、行政として何かをしてあげなければならないというふうに考えておりますが、なかなか私の町と隣の町両方があるものですから、お互いに協議しながら支援をしたいと考えております。</p> <p>今日の議題はご案内のとおり、学校建設関係と給食、コミュニティ・スクール関係です。どうか一つ忌憚のないよう意見を出しながら、すばらしいものになりたいと考えておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。冒頭の挨拶に代えさせていただきます。</p> <p>それでは、協議・調整事項に入ります。</p> <p>(1) 豊頃町立学校校舎等建築について事務局から説明申し上げます。</p>
二村課長	<p>それでは豊頃町立学校校舎等建築についてご説明させていただきます。</p> <p>資料としましては、議案3ページ、4ページに掲載しておりますので、それを見ながらご説明させていただきます。</p> <p>現在、学校施設環境改善交付金事業として豊頃中学校を建替えるための準備業務として、事業の採択要件となる耐力度の判定を証明するため中学校校舎等耐力度調査委託業務を札幌市の業者に委託し、現地調査を実施しているところです。</p> <p>3ページ、4ページに全体工程表と現地に入る詳細の工程表をつけさせていただきます。</p> <p>業務の進捗状況としましては、1月9日から11日に現地確認を行</p>

	<p>い、1月26日から28日に校舎・屋体等の主要構造部のクラック調査・レベル調査をはじめ、コンクリートの圧縮強度試験、中性化試験等により学校用途としての構造耐力、経年による耐力・機能の低下、立地条件による影響、その3項目を調査する予定です。この調査により建物の老朽化を総合的に評価し、考察結果を2月28日までにまとめて、成果品としては3月14日に納めていただく予定となっております。</p> <p>もう一つ準備作業として、皆さんと協議をするために必要な改築する中学校のイメージを図面化し、関係者で検討するためのベースとなる図面作成業務を帯広市の業者に委託して進めているところでございます。資料は現在まだ皆さんにお示しすることはできませんが、建築事務所とは12月17日に契約しまして、第1段階の資料作成業務を終え、現在図面作成業務に移る段階となってきております。適宜打合せをしながら小中連携一貫教育が可能な空間を提供できる学校の提案ができるプランとしていきたいと考えていますので、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>以上です。</p>
宮口町長	<p>ただいま報告等を説明申し上げました。このことについてご意見等あれば伺いたいと思います。</p> <p>これは校長会議等で話しているんですか。</p>
二村課長	はい。
宮口町長	できれば、やっぱり学校現場のことだからある程度決まったこと等について公表はできないけれど、学校の校長だとか現場にもある程度連絡していただきたいと思います。
二村課長	昨日も校長先生に今現在、きちんとした形ではございませんけれども、イメージを示したものが一部ありますので、それを示しながらどのような環境が必要かというようなお話をしながら設計に入りたいと思います。
宮口町長	もう一点私から。先ほど耐力度調査をやってもらうと言われましたが、耐力度調査の結果によっては、後5年大丈夫ですよとか、もう危険だから潰しなさいとか、危険度によって補助金の額ももちろん違ってくると思いますが、一般の教育委員さんにも分かりやすく説明はしているんですか。
山本教育長	予算のときには、12月補正のときに提案する際にはご説明しています。
宮口町長	ではそれはいいんですね。
各委員	はい。
山本教育長	実際には耐力度の中で、補助金の差異は出てくるんですか。

二村課長	イエスかノーかです。
山本教育長	ですよね。まだ持つということになれば、なかなか改築事業に着手できないような形になります。
宮口町長	<p>その札幌の業者はあくまでも耐力度調査の専門で、まあこの建設会社は学校も何箇所か建築している、そういう会社ですね。</p> <p>もう一つ、図面作成業者はあくまでも姿図、極端に言えば絵を描く。更に今度は構造的かどうかというのはまた別の会社でやられるんですよ。</p> <p>そして雪が解けたら、去年行けなかったのですが、もし建築が可能になれば、私は今の豊頃小学校の横の農地ですね、前にもお話しましたけれど、本格的に交渉します。やっぱり今までご存知のとおり、私も反省しているのですが、狭いところ狭いところに物を建ててるんですよ、その自分の土地に。だからもうちょっと大きなところにきちっとした場所をとって、少なくとも豊頃中学校くらいの面積があれば本当に良いんだけども。小学校に行った場合は、そちらの土地を少し求めないと窮屈かなと思っています。</p> <p>これは実際どうなんですか。建築は来年あたりから本格的な設計に入るんですか。</p>
山本教育長	結果を受けて、実際に道と何年くらいというような建築希望を出しながら協議をしていかないと、要するに交付金、補助金の一定の目安がつかないと着手に進んでいけないので、一旦はたたき台ができて皆さんと一定のものができて、予備調査だとかそういうものを持った中で道の部局と、施設整備課になりますが、そちらと国の補助金と配当状況だとか、どのくらいのスケジュールで向かっていけばいいのかということをお話し合います。
宮口町長	<p>それともう一つ。ここである程度意見が固まれば、今度少なくとも全員協議会で正式に今までの経過を教えてやらないと、ある程度その段階についても、決して先行せず、情報提供は確実にしておいて、並列に進んだ方が後から問題ないと思います。</p> <p>それになんと言っても補助金の、耐力度調査の度合いというか、問題は何と言っても財政的にどのくらい自己負担があって、どのくらい起債があって、どのくらいになるのかをきちっと調べてみていただきたいと思います。その問題については、課長悩まないで直接専門家いるから頼んで、財政分析をしてください。</p> <p>何か学校の問題についてありますか。まだ、形が見えませんね。</p>
櫻井代理	これ調査して先ほど課長はイエスかノーかしかないと仰いましたけど、ノーとなった場合どうするんですか。
山本教育長	要は逆に言うと、維持改善を進めながら中学校の存続・継続しながら様子を見ていくしかない。
宮口町長	前に陸別の前の町長でしたか。ちょうど教育局に行ったら内緒で、全道の耐力度調査の度合いを見せてくれました。すると陸別がすごく危険度が高いんです。

	<p>それで陸別の町長に聞いてみたら、建替えることになったら絶対にいじらない、とりあえずボロにしておく。そして耐力度調査をやったらダメですよ。それに梁を入れたり、何かを入れるとまだ持つ。うちの役所の耐力度調査も、私は反対しているんですが、やったら業者というのは必ず中の鉄筋が傷んでるとか荒れているだとか、そうしたら要するに外梁が出てくる、あれが1億2億かかるんです。</p> <p>だから今の中学校の危険度というのも耐力度調査にもよるけど、見た目はね。形は古いんだけど。</p>
櫻井代理	前に十勝沖のときに耐震調査をやりましたよね。
山本教育長	あれで実は直しているんです。
櫻井代理	直してるんですか。
山本教育長	大きく直したのは体育館で非常に大きく直ったんですけど、当時平成15年の耐震基準の評価では、校舎は確か正面の階段室、棟になっているところがあって、その1階部分に窓枠が入っていたはずなんです。それがちょっと棟自体の耐力を弱めている。それを塞いで強度を高くしました。校舎はほとんどいじっていない。ただ体育館はかなりお金をかけて鋼材なんかを補強した耐震の対策をしています。
宮口町長	今はやっぱり、2階建て。
二村課長	はい、そのように計画しています。
宮口町長	面積たくさんあるからしっかり建つけけれども、やっぱりシンプルなのが一番使いやすくて金もかからないね。
	それではよろしいですね。
各委員	はい。
宮口町長	ありがとうございます。
	それでは(2)給食費についてです。
	事務局から説明をお願いします。
二村課長	<p>議案5ページをご覧くださいと思います。</p> <p>給食費についてご説明させていただきます。これは第1回総合教育会議でもご相談させていただいた件でございます。その時に案を作ってみてはどうか、というようなお話もいただきましたので、今回給食費の一部を補助した場合の町費負担等を検討したものを参考につけさせていただきます。</p> <p>まず1番上の1番と書かれたところですが、こちらは平成29年をベースに、平成29年の実際1食あたりの給食費はどのくらいかかるのだろうかということで実績から出させていただいているものです。</p> <p>給食費は、小学校230円、中学校265円となっていますが、これを実績ベースではじきますと、小学校では約260円、中学校では310円ぐらいになるというのが1番上の表となっています。</p>

	<p>次に、例えば給食費を1部補助したことを想定して考えてみますと、仮に2分の1を補助した場合どうなるだろうかというところで、食材にかかる金額、要するに実際の給食費といわれているものと、補助金を2分の1にした場合を想定して表を作成しました。そのときに2分の1補助した場合につきましては、豊頃町がどのくらい負担するのかわかるといって書いてあるものです。町費負担額として表を作っておりますが、小学校の場合ですと3,044,400円、中学校の場合ですと2,032,800円。このくらいが負担する形になります。また3分の1を補助した場合についてはどうだろうかということになりますと、1番下の表になりますが、小学校ですと2,029,600円、中学校ですと1,359,600円となります。</p> <p>それでは今現在豊頃町が町費で負担している部分というのは、実は前回もご説明させていただきましたが、1年で187万円ほど町費で負担している形になりますので、2分の1の場合ですとおよそ500万、3分の1の場合で約300万、それぞれから180万を引いたものが増える分となっております。</p>
山本教育長	180万円というのは、現状として、今の給食費の単価に町費180万円を上乗せした形で、全体の子どもの給食の食材等、購入に当てている。それを含めましても、現状を分析すると、今の230円と260円についてはそれぞれ今言ったような258円なり、308円になると。
宮口町長	180万円は何に使っているかというのを説明した方がいいのでは。
二村課長	180万円は、給食費を皆さんからいただいてそれで運営していますが、給食費だけでは賄いきれない部分ということです。
宮口町長	180万円っていうのは町でイベントする、例えば卒業式だとかの特別メニューにかかっているんでしょ。違うんですか。
馬場所長	それもすべて含めまして、収入に対して支出の額の差額分が180万円で、その分多く支出しているということです。
宮口町長	現状は実費負担で子ども達からもらっているんですね。その他に町で180万円かかっているということですね。
馬場所長	はい。
宮口町長	何にかかっているかですよ。材料費にかかっているなら何円かにしかならないですね。
馬場所長	材料費と卒業記念食材費、それと卒業進級の記念品。それらを含めての町費ということになります。
宮口町長	簡単に言えば、要するに記念日だとか本来給食を出していても子ども

	も達から取らない給食費が180万円あるということですよ。
馬場所長	はい、それを含めて180万円ということです。
宮口町長	180万円の主な内訳というのはどうなっているんですか。
馬場所長	通常の給食の材料費、ふるさと給食の材料費、卒業記念会食費、それと卒業や進級に対する記念品が主な支出の内訳です。
長濱委員	この書類では内訳が見えてこないからそういうことになってくるんですよ。180万円というのはどこに出ているのか。総額が載っていないから給食費ばかり載っていても分からないですよ。
山本教育長	実際に180万の内訳でございますが、町が進めているふるさと給食の食材の購入費が約64万円、それから中学3年生と小学6年生の卒業記念会食が約13万円、その他の子どもたちの進級祝い品として約10万円。全部で約87万くらいは、特別な給食提供の材料費です。通常の給食の食材費として負担するのは、約110万円弱くらいが通常の給食提供している中で消費が上乗せされている状態です。
宮口町長	特別メニューはいいけれど、普段かかるものについては食材費を計算して1人あたりで出していないのですか。
馬場所長	今の230円、265円の単価につきましては、平成21年に改定した金額で今も続いていますけど、色々な食材費の高騰があり、それではやっていけないという事で、町費の上乗せがあります。
宮口町長	<p>実際の給食費で割ると、中学生が350円になりますけど、現状の300円ちょっとを保つためにその差額を町が出していますと。それを町が負担していますということですよ。そういう説明がないと全然分かりません。</p> <p>その他に、特別メニューとしておいしいご飯を出すと。初めて補助をしたような話ですが、もう既に補助をしているんですよ。材料費だけでは、買えないんだ。子ども達のパンだとか。美味しいものを食べさせてるんだ。</p> <p>もう一つ聞きますけど、今3分の1にしようか半分にしようかと言っているけれど、180万が入っていなかったら、更に負担がかかっても180万を、特別メニューは別としても、町が出さないといけないんですよ。それをもう少し分かるようにしないと。</p> <p>仮にこの3分の1とか半分の単価は、今の単価で出したんですか。</p>
山本教育長	出しています。全部現状提供している額で算出すると、今の小学校は、230円が258円ほどの単価になります。
櫻井代理	その差額は、町が出しているんでしょ。もう既に。
馬場所長	既に出しています。
山本教育長	その上で、今は通常110万円程度補助しているところを、今言っ

	たように正式な3分の1なり4分の1という町費の助成を考えると、500万なり300万なりという助成額が必要になるということです。
宮口町長	<p>問題はその給食費を現時点でどれだけ出すのか。それとも多少3分の1を出して、親御さんの経済負担をするのかどっちかですね。</p> <p>よく他所で、給食費半分にしますとかタダにしますとかやっているんだよね。だから本当に1番良いのは、町長が給食費を半分にすると町長側が提案し、教育委員さんへどう思いますかと聞いて、やることないと言ったら、やるようにします。</p>
山本教育長	以前から議会等で、学校給食費について保護者に負担していただいているという説明はしてきていますが、管内的に2・3町村が一部助成していたり、給食費の無償化をしている町村があって、2～3回議会の方で、どのような方向を考えているか質問を受けたりしています。
宮口町長	<p>特定の方からタダにしてという話なんです。教育関係の法規を紐解くと建物・人件費は子ども達からとってはいけません。ただし、材料だけはもらっていいですよ。とらなければならないではなく、もらっていいですよ、となっているので、うちはもらっています。</p> <p>ある方は全部タダにしてって言っていますが、あくまでもそこで働く方の人件費、建物の利用料などは、町が出しています。一切、負担をさせていません。今の現状で、半分か3分の1負担せざるを得ない状況かもしれません。</p>
二村課長	保育料の中での給食費という部分がありますが、学校給食については、そういった話はまだ聞いていません。
宮口町長	今十勝で無料は、3町村くらい？
馬場所長	3町村です。
宮口町長	半分は？
馬場所長	半分はありません。
宮口町長	3分の1は？
馬場所長	例えば2人目が半額、3人目以降が全額補助という形です。全額補助が、3町村で、そういった形をとっているのが2町村です。
宮口町長	第2子っていうのは、兄弟で在学している場合かい？
馬場所長	そうです。兄弟で小中学校に在学している場合です。
宮口町長	本別は？
馬場所長	本別は、第3子以降が全額補助です。
山本教育長	今の第2子、第3子というのはあと更別村です。全額補助は、陸別と浦幌と足寄です。

櫻井代理	180万補助しているようなものだからね。
山本教育長	現状は、180万ほどしているということですね。
宮口町長	私はあまり賛成ではないのですが、今の時代が、段々その時代になっていくし、学校の給食はタダで自分たちで解決して食べるような、本末転倒だからどうも。 本当に生活が大変なところは、大変ですが。
馬場所長	来年に向けて改定する町村は、今の段階で帯広市です。
宮口町長	どうやって改定するの。
馬場所長	給食費をあげるというものです。現行では、小学生が今230円だったのですが、235円にします。そして中学生は、285円なのですが291円にすると。
宮口町長	数が多いからなあ。
馬場所長	数が多いので、1円あげてもすごい金額になります。
山本教育長	建築的な負担を求めているわけではなく、食材の高騰ということですね。先ほどの少しお話がでていた、保育所の関係は確か保育料を無償とする中に給食費が入ったかと。
二村課長	認可保育所は、給食費が保育料に入っています。
山本教育長	それは、幼児教育の無償化の中に入っています。
宮口町長	無償化は国からお金がでるのかい。
山本教育長	3分の1だとかの負担はあると思います。100%国からくるとは思えないです。
宮口町長	必ず交付税に逃げます。交付税伸びた理由、ここ3年で3億減っているんですよ。3億とは、金額が大きいですから、税金の半分は交付税へいっています。3分の1くらいで検討してみますか。
長濱委員	これあれですよ。総合的に給食費が1,100万くらいかかるということですよ。 1,100万くらいかかっていて、今も187万くらい補助していると。そうすると大体17%くらいですよ。っていうことは、3分の1になれば、約33%。今に対して、倍出すということですよ。 教育委員会っていうのは、予算を持たない会だから、あとは町がどういう腹積もりでいるかとの話だと思います。 親としては2分の1の方が助かりますが。あとは考え方ですね。
宮口町長	分かりました。教育委員会としては多少減額補助してあげるという意向で進めたいと思います。 私は、大体3分の1か、半分になると0になるから、3分の1くらいかな。前向きに検討します。

櫻井代理	お願いします。
宮口町長	予算はもう間に合わないんだな。
富田課長	給食運営委員会でもかけて聞いてみないといけないでしょう。
宮口町長	運営委員会あるの？
馬場所長	あります。
須藤補佐	そこにかねなければ変えられません。
宮口町長	それはどういうメンバーですか。
山本教育長	P T Aの代表と、校長です。
宮口町長	ひと月遅かったね。
富田課長	帯広市の改定って4月からかい？
馬場所長	新聞に出てたのは、4月からです。今年の1月に議会に提案して、4月からです。
宮口町長	わかりました。私どもも、前向きに検討して、時期はタイミングによりますから、新年度に間に合わなければ、またどちらからやるか。来年度からやるか。とりあえず、運営委員会の方にかけてください。それでは、よろしいですか。
参加者	はい。
宮口町長	では次に（3）豊頃町コミュニティ・スクール設立についてです。事務局より説明いたします。
二村課長	<p>それでは豊頃町コミュニティ・スクール設立についてご説明いたします。資料といたしましては6ページから8ページにかけてコミュニティ・スクール等について説明させていただきます。</p> <p>平成31年4月1日に学校運営協議会を発足し、開かれた学校から、更に一步踏み出し地域の人々と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む地域とともにある学校へと転換していくことを目指します。</p> <p>学校運営協議会は、保護者や地域住民の意見を学校運営に反映し、地域とともにある学校づくりを実現する仕組みです。現行の学校評議員制度を発展的に解消し、学校運営協議会に移行します。学校運営協議会の下に、豊頃小学校コミュニティ・スクール部会、大津小学校コミュニティ・スクール部会、豊頃中学校コミュニティ・スクール部会を置きます。</p> <p>各部会の構成員は、校長先生、P T A会員、学識経験者として社会教育委員の会、報徳のおしえ推進会議、現在の学校評議員を予定しています。2月に規則制定、3月には学校運営協議会委員を委嘱する予定で進めています。</p>

	<p>この学校運営協議会は、国の第3期教育振興基本計画で学校運営協議会制度を全ての公立学校が導入することを目指し、北海道教育推進計画においては、平成34年度には設置割合を80%として今現在推進しているものです。十勝管内の設置状況としては、平成30年4月1日現在で9町村設置済となっています。</p> <p>平成30年度の本町の取組としては、町内の小中学校の校長先生、各校PTA会長、学校評議員からなる11名で豊頃町コミュニティ・スクール設立準備委員会を立ち上げ、7月、10月、12月と検討委員会そして研修会を進めてきているところです。</p> <p>この他にも、豊頃町地域づくり推進委員会と豊頃町PTA連合会との共催で11月に町民を対象としてコミュニティ・スクール推進町民集會を、12月には教育委員会の主催で教職員を対象としてコミュニティ・スクール研修会を開催し、学校運営制度についての周知・啓発を図ってきました。</p> <p>それではこの協議会の設置により、どういうことが得られるのかという事で言われているのは短期的には、学校に対する保護者や地域の理解が深まるということ。学校と地域の情報共有が確立される。教職員が子どもと向き合う時間が増加すること。教職員の意識改革ができること。短期的な利点という風に言われています。</p> <p>では、長期的にこれからどうなっていくべきなのかということでは、学校・地域の活性化、保護者が協力的になるであろう、児童生徒の学力・学習意欲の向上、生徒指導の課題解決、保護者・地域からの苦情が減るなど地域の教育力の向上、これが長期的に達成されると言われることからこれを実施し、進めていきたいという風に考えていますのでどうぞよろしくお願ひします。</p>
宮口町長	<p>ただいま説明をしていただきました。</p> <p>このことについてご質問等あれば伺いたいと思います。</p>
須藤補佐	<p>このコミスク又はCSと呼ばれることにつきましては、ほぼほぼ豊頃町の場合はもう既に行っていることが多いです。特に、大津小学校については、色々な行事につきまして一般の方と一緒にいることがありますので、このコミスクにつきましては国のほうで都会を想定して考えていることでもあります。</p> <p>じゃあ、何故こちらでも行わなくちゃいけないのか。平成34年までに、道は80%までにコミスクを作りなさいということが目標として掲げられています。</p> <p>豊頃町では何をすればよいのかということになりますと、すでに豊</p>

	<p>頃町では行っていることが多いので、これからはそれぞれの学校単位で行っていたことを全町的に継続的な取組が出来るようにすることが、コミスクを立ち上げる目的であります。</p> <p>今まで豊頃町が行ってきたことほとんどなのですが、具体的に言いますと、先ほど課長からも説明がありました、学校運営について、一般からなかなか意見を申し上げる機会もなかったと。そういう意味では、このコミスクを立ち上げることによって、教育委員会又は校長に学校運営について意見を述べる事が出来る。そういう利点がありますので、初年度から何もかもができるというわけではありませんので、長い目で継続的に全町的にこの取組を進めていくということを考えています。</p>
宮口町長	学校評議員というのは、どういう方がいるの。
山本教育長	学校評議員は、地域の方ですとか、保護者です。各学校でそれぞれありました。
宮口町長	名前変わるだけ？
山本教育長	そういうものも包含しつつ、発展的に追求していくという。
宮口町長	<p>今須藤補佐が言ったように、今までうちでやっているんだから、無理して取組まなくたっていい。</p> <p>先ほど言った一般から学校運営についても、意見を求めるって、子どもが学校に行っていない人が、学校について説明したり、意見をいうのは、例えば外で子どもが大きい声で喋るのを小さくしてだとか。そんな程度でしかないでしょ。</p> <p>何を目的としてやっているのかわからない。</p>
山本教育長	法律的に、これを設けるよう国は当然推進しますし。
宮口町長	<p>子どもの教育が今すごく厳しいんで、こういうことを創ってなんとかやろうというのなら、わかるけど。ただ漠然として、皆さんに意見を求めますだなんて。</p> <p>それこそ青年の主張で希望だけ語って、実行性があるのかい。</p>
須藤補佐	都会の無関心を何とかしようという制度ですので、正直な所うちの町ではやられていることばかりですよという制度です。
山本教育長	法律は、各自治体に合わせて法律をできないので、大まかに言うと、よりよい方向を形成するという法律の改正がなされている中で、市町村においても、今まであることを含めながら、発展的な組織運営を作っていくましようということですよ。
宮口町長	もう少し具体的にしないと、格好だけ、あれもしましよう、これも綺麗にしましよう、だなんて、道の教育は何を語っているんだろうね。

	<p>前にも話したとおり、特に教頭の仕事は大変なんですよね。人口の小さいところについては、事務職は、町の職員が行き、給料だけ、道から受けて、あと悪かったら変える。3年、5年で事務職は変わっちゃうから、校長・教頭が苦勞ばかりする。</p> <p>もうちょっと実効性のあるもので、やればいいけど、ただ絵に描いたぼたもちだもんな。</p> <p>今保育所もそうでしょう。今保育所でもチームをつかって、どうしてもお母さんが子どもを送れないから、地域社会で守ってあげよう。そういう組織を作るんだって。</p> <p>そんなのいい格好してみんな賛成するけど、実際頼むって言ったら、最終的に保育所の先生方がやらなければならない。今私買い物行くから、うちの子ども迎えにきて。となってくる。</p> <p>私からこういうことばかり言ったらダメだけど。仕方がないんだけどな。</p>
山本教育長	<p>全体として、少子化の流れがあって、子ども達を地域全体で大切にするという。</p>
宮口町長	<p>子ども達を地域全体で、守るならそれだけの国のお金をよこせてね。</p> <p>もう一つはね、中央に集中してさ、地域がんばれがんばれってがんばれるわけないんだよね。</p>
長濱委員	<p>先生にしたって、大津に住んでいる先生何人もいないですよ。</p> <p>その制度自体がおかしいですよ。</p> <p>元々、地元先生がいて、先生の子どももいて、なんていうのかなあ。ほとんど学校に預けているのに、誰もいない。</p>
宮口町長	<p>今度言ってもらいたいのは、教育局の人事異動で、子どものいる先生を大津へ来てもらおうということ。こんな格好いいこと言うより、実効性のある計画書がいいよな。</p>
長濱委員	<p>当たり前なことなんだけどなあ。</p>
宮口町長	<p>補佐が言ったとおり、ほとんどやっているんでしょ。ただ名前が変わるだけ。</p>
山本教育長	<p>その中に、再結成といいますか、構成が変わります。</p>
長濱委員	<p>大津小学校は運動会だって合同でやっているし、地引網だってPTAやっているし、子ども会だって餅つきあるから、地域と一緒にやっていますよね。もう少し学校の先生も親にお願いしてほしいくらいです。なんぼでも協力するから。</p>
山本教育長	<p>そういう風通しが、内部でできやすいようにやるのが大事です。</p>

宮口町長	これメンバーもある程度決まっているのかい。
山本教育長	校長先生に案をいただきながら、形成していきます。
長濱委員	豊頃できてるから、やらないと言えればいいんですよ。 平成34年度で80%でしょ。20%でいいんじゃないですか。
櫻井代理	学校評議員制度なくすわけではないでしょ。
山本教育長	なくすというか、当面実質的には、この中に包含してしまいます。
櫻井代理	コミスクできたらなくすけど、コミスクは作らないで、評議員制度のままじゃダメなのかい。
山本教育長	いいといえば、いいですが。ただやっぱりそういった流れがありますので、残り20%で34年度を迎えるのか、なんとかその形の中に入れていくのかという。一つの判断だと思います。
宮口町長	コミュニティスクールはいいけど、へき地校を大事にしないと何がコミュニティだって。どんどん先生の数減らしてさ。そして皆さん頑張らしましょう。コミュニティしましょう。だなんて、何がしたいんだろう。学校が荒れて荒れて大変だっていうならわかる。地域で守る。 そういう事で事務担当の方で事務処理をして、報告をする予定です。出来上がったら、協議するのかい。
山本教育長	委員にはします。 そういうことでよろしいですか。
参加者	はい。
宮口町長	ありがとうございました。 その他ですが、事務局から何かありますか。
二村課長	事務局は特にありません。
宮口町長	委員の皆さんから何かありますか。
長濱委員	学校のブラックアウト対策ってできているんですか。
山本教育長	基本的にはそこはまだ各学校まで、対策検討してはいません。
宮口町長	学校は、そうなったら何が1番不便なんだろうね。
山本教育長	ライフラインとしては、水ですね。大津小学校も加圧で、2階に上げていますし。
二村課長	ポンプが入っています。
宮口町長	学校に自家発はないのかい。
山本教育長	ないです。
宮口町長	自家発ってそんなに高いものではないんだよね。50万そこらで買えるでしょ。1ヶ所だけだったら。 役場なんて、4階まであるでしょ。災害のときは、1人や2人用の

	<p>電気がついて、テレビがあって、携帯を繋ぐものがあればいい。うちの職員は、役場全体を考えるわけさ。例えば2階の総務課だけ電気つけて、携帯が使えるようになれば何の問題もない。安く済む。</p> <p>ところが、うちは全て電気を通さないといけないと考えるから、何百万もかかる。農家の方は十何万の発電器で、ブレーカーだけ落として、自分でやっている。</p> <p>1週間も10日も必要だなんてあり得ないからね。一時的にしのぐんだったら、1番大変なのは携帯なんですよ。だから、職員室だけ発電器置くなら置くで。</p>
山本教育長	<p>どこかの拠点だけを通電させようとするれば、ばかでかい自家発もいらないだろうし、ただ学校経営をするところまでは当然いきません。</p> <p>あくまでも、施設管理的な要素の中で、町長が言われたように職員室部分だけは、なんとか管理上は営業しているというか。業務的には必要なもので、そこには通電させようと思えば、配電盤の調整をしておけば大きなお金はかからないと思います。</p> <p>実際は、給食センターは予定しています。</p>
宮口町長	<p>食の安全だよ。</p>
山本教育長	<p>食材がどうしても一気に無駄がでてしまうので、配電盤を調整しています。</p>
馬場所長	<p>発電器の大きさに応じて、部分的に使うというような形をとりたいたいと思っています。</p>
宮口町長	<p>役場の中なんて、極端に言ったらつけることない。体育館だとか、被害者がでて集まる場所は、発電器をつければいい。役場は総務課や、町長室に電気があればそれでいい。</p> <p>そして災害用に万が一にと言うのは分かるけれど、そこに何十万も何千万もかけるのはもったいない。</p> <p>しないと云えば、冷たいと言われるし。</p>
山本教育長	<p>今、長濱委員がおっしゃられたように学校管理体制の部分からいうと、学校の通常運営はできないけれど、実際にどの程度の予算を用いるか検討しなければなりません。</p>
宮口町長	<p>職員室だけでも電気が通るようにして、テレビや携帯電話が使えるような設備だけ作ってあげれば。</p>
山本教育長	<p>今後、6月の予算を目指して詰めていきたいと思っています。</p>
宮口町長	<p>災害は予算的には待ってられないから。</p> <p>面白いもので、農協の予算は予算書になくてもお金があれば使えますよね。極端に言えばね。</p>

	ところが、役場はお金は持っていても紙に書いていないとダメなんですよね。これが公務員の不便なところですよ。民間の会社だって、お金さえ会社で持っていれば、予算なんてあとから紙に書くんですよね。ところが、役場は紙が先なんです。紙に書いてないと、絶対に使えない。そういう仕組みです。
山本教育長	給食費の関係で、先ほど鈴木委員が言っていたことを、所長がいますので、会議録に残しておくという意味で情報提供します。 部活があるとやや、量的な部分に若干の不安を感じてる。
鈴木委員	日によってはですが。
馬場所長	聞いていたのはパンの日が特に、部活が始まるころまでにはお腹が空くということですよ。
須藤補佐	麺の日もですよ。火曜日の麺の日も副食が少なすぎるという声もあります。
馬場所長	麺の日は、炭水化物と炭水化物というわけにはいかないから、どうしても少なくなるらしいです。
山本教育長	そういったこともあるらしいので、ぜひ給食費助成をいただければ栄養士さんにも話をして。
長濱委員	給食の献立をつくるのは、ちゃんとした人がバランスを考えて作っているんでしょ。
馬場所長	はい、栄養教諭が考えています。
宮口町長	バランスはいいけど、子どもだって140cmと170cmでは、話が違うんだから。部活でお腹が減る人がいるんだったら、部活用で多くするとか。それだったらいくらでも、補正して。部活やれば非行が少なくなるし。
山本教育長	学校規則がうるさいから、夏場だってスポーツドリンクとか持っていけないしね。
鈴木委員	部活始まる前に補食とかでもいいのかとも思いました。給食費を安くしていただけるのも有難いですが、もうちょっと中身の充実をしていただけると。
馬場所長	栄養教諭にお話させていただきたいと思います。
宮口町長	参考までに、子どもがたくさん休んだりして、パンが余ったりした物は、処分しているのかい。
馬場所長	パンは学校から戻ってくることはありません。ご飯はありますが。
宮口町長	この間、あるお母さんが高校へ行ったら弁当を作らなければいけなくて大変だって言っていました。やっぱり大変なんだね、お弁当作るのって。

鈴木委員	本当に給食って有難いです。
宝田委員	大変ですが、今はコンビニがあちこちに点在してるから。お金だけ持っていたら、自分で買うし、学校には購買があるしね。
宮口町長	あと、他にありませんか。 なければ、縮めても良いですか。
参加者	はい。
宮口町長	本日の協議にご協力いただきありがとうございました。 また夜は夜で色々と懇親を深め、今後も委員の皆さんには健全なる教育にご協力を切にお願いいたします。 今日は大変ありがとうございました。